

# うれしはずかし ★宿泊研修★

5～6月にかけて実施された宿泊研修。一日目の研修が、今季初の校外研修だった方も多かったはず。「よそのコースはどこに行ったのかな～」。知りたい方も多いことでしょう。そんなニーズにお応えして、かわら版20号編集チームでは、各コースの気になる行先をリサーチしてみました。

コース		行先・内容
英会話	5/ 8	JICA訪問
暮らしと環境	5/12	日銀北九州支店見学
文化伝承	5/13	いのちのたび博物館 勾玉作り
アジアを学ぶ	5/14	安川ロボット工場見学 松本清張記念館見学
健康スポーツ	5/15	平尾台自然の郷 ノルディック・ウォーキング
健康づくりサポーター	5/19	白野江植物公園散策
歴史に学ぶ	5/20	若松歴史散策
心と身体の健康	5/21	エコタウン見学
国際情報	5/22	JICA訪問
生活情報	5/26	いのちのたび博物館 勾玉作り
写真入門	5/27	グリーンパーク 野外撮影
絵画入門	5/28	下関美術館絵画鑑賞 長府城下町散策
健康管理	5/29	白島展示館見学 SGグリーンハウス見学
実用書道	6/ 2	いのちのたび博物館 勾玉作り
地域ふれあい	6/ 3	北九州市立大学訪問

■危うし、軍艦防波堤！  
匿名希望(歴史に学ぶ)  
旧古河鋳業若松ビル館長 若宮幸一先生と若松の史跡を一巡り。室町以前の創建、某有名アスリートも参拝する戸明神社を皮切りに、かんぼの宿でランチ。遠見ヶ鼻でかつての密貿易の番所に思いを馳せ、海岸沿いをドライブ。葦平資料館での先生の解説は秀逸！惜しむらくは雨。しかも、暴風まじり。軍艦防波堤では数人、遭難してもおかしくなかったかも！晴れた日の再訪を誓って、周望へ。



「お天気のいい日にまた、来ようね」「うん」

■地域創生学群とは？  
生田年治(地域ふれあい)  
北九州市立大学北方キャンパスへ。学群で指導される片岡先生曰く、「学群の学生の研究フィールドは地域。地域の課題に対して、地域と一緒に考えて対策を立てる。だからすべての専門分野が必要で、学部ではなく、学群」。実際に学生たちが取り組むテーマは「合馬まちづくりプロジェクト」や、「猪倉農業関連プロジェクト」など。後半の意見交換の場。参加するテーマを語る各学生たちの目は生き生きと輝いていた。



盛り上がる学生との対話

## 編集後記

今号は三大行事の陰に隠れている宿泊研修の紹介をいたしました。いかがでしたでしょうか。

今年度の新聞編集委員会は、各コースの編集委員で3班を編成し、各班で20号、21号、22号のかわら版を分担することになりました。

各号、小回りの利いた、楽しいかわら版を作りたいと、編集員一同、張りきっています。

副編集委員長 水ノ江光義  
(地域ふれあい)